

## 平成30年度使用教科書選定理由書

### 【1 選定に係る基本方針】

本校においては、学習指導要領にあるように「基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力をはぐくむ」こと、および学校教育目標の「高い知性、豊かな情操、強健な体力を養うこと」を目標にして教育活動を行っている。

本校は全日制の普通科単位制高校である。共通履修講座を中心とした科目では、基礎的・基本的な知識・技能の習得をめざすことを目標の一つにしている。また、選択講座では、基礎的・基本的な内容の科目、教養的な内容の科目、やや高度な内容を扱う科目、問題演習を中心とした科目など、多様な科目を展開している。このため、教科書選定にあたっては、生徒の実態等を踏まえるとともに、講座の性格を考慮する必要がある。

また、それぞれの講座の内容、性格に即した教科書を選定するにあたって、以下の点にも充分留意することとする。

○選定の公正確保について、万全を期する。

○内容について、どのような教材や素材が選ばれているか、生徒の生活・経験や興味・関心、観察・実験・実習等の体験的学習、あるいは生徒の自主的・自発的な学習を展開する上でどのような配慮がなされているか、考慮する。

○組織・配列・分量について考慮する。

○資料の取り上げ方やその説明の適切さについて考慮する。

○漢字・用語・記号・単位等の使い方、文字の大きさ、注・重要語句等など、表記・表現がわかりやすいかについて考慮する。

※ 学習指導要領、学校教育目標、学校や学科の特色、生徒の実態等を踏まえて、学校としてどのような方針をもって教科書選定を行うかを示す。